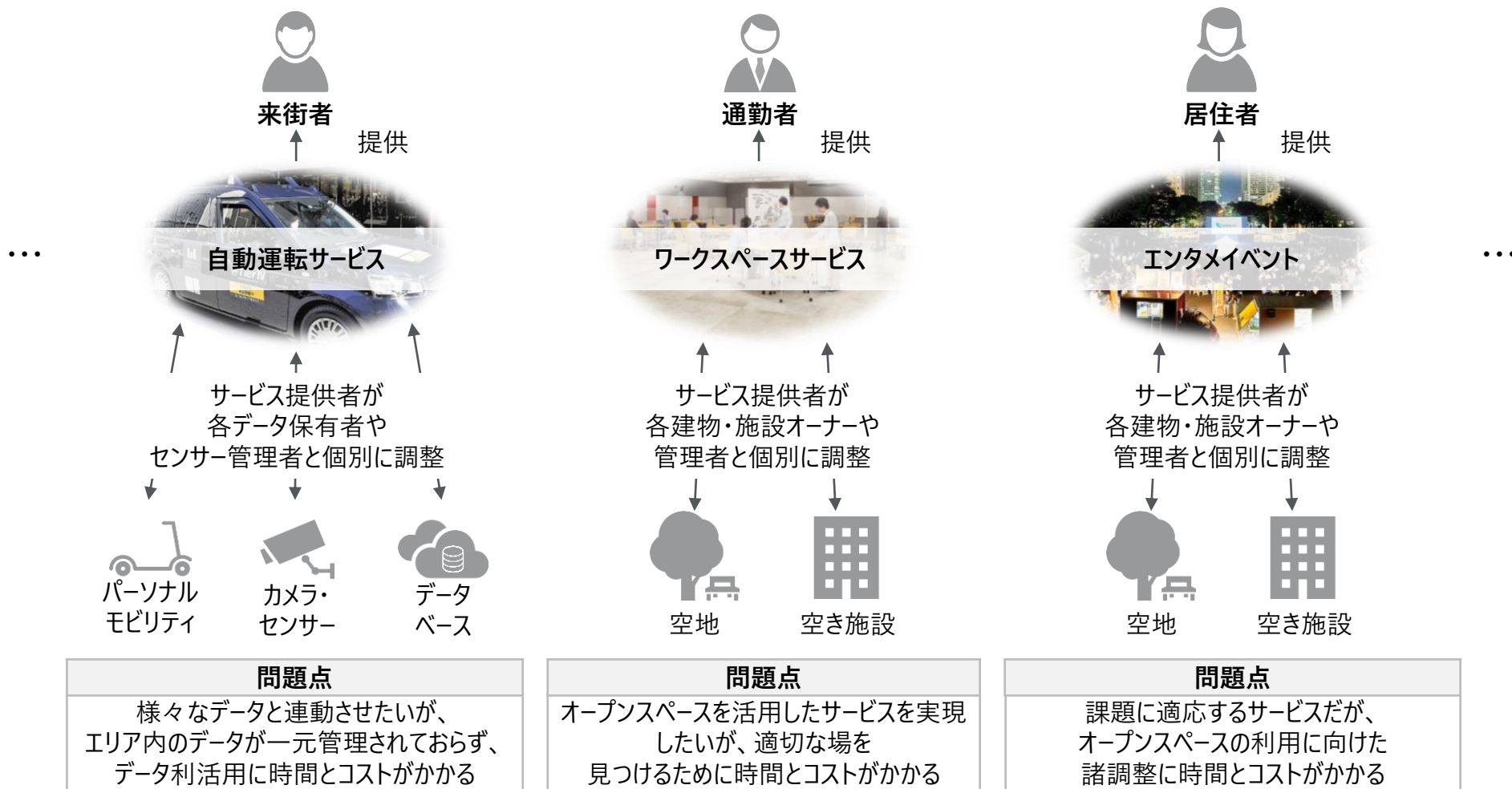


# エリア共通基盤の整備が必要な背景

エリアにおけるデータ及びオープンスペースの利活用が課題となっている



西新宿エリアの課題は・・・

エリアに関連する官民データの円滑な共有及び利活用の促進

エリア内のオープンスペースの利用促進

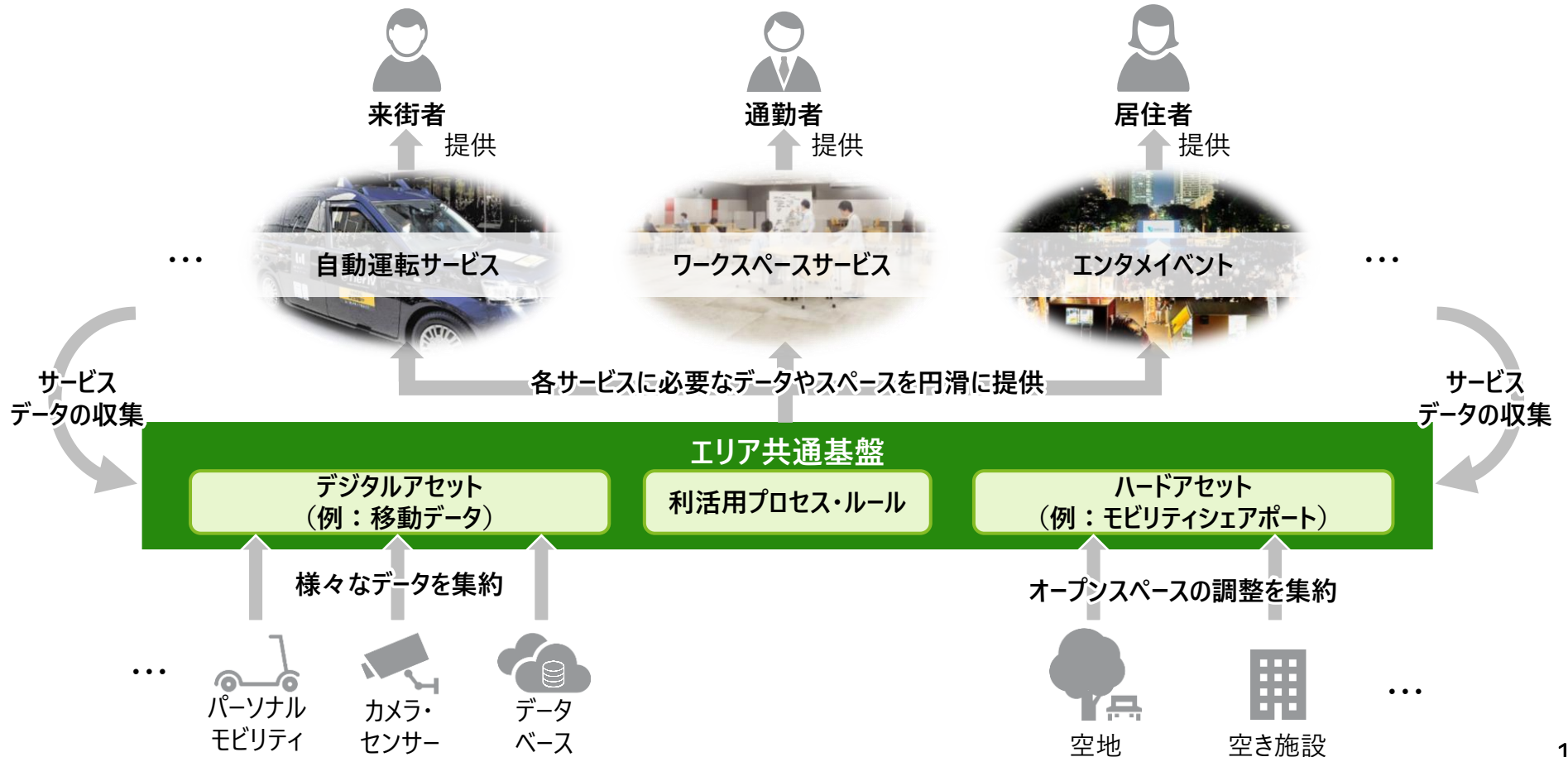
## 2~3年後の目指す姿

短期実証を進める中で再認識された課題

エリアに関連する官民データの  
円滑な共有及び利活用の促進

エリア内のオープンスペースの利用促進

エリア内の実証や各種サービス実装に必要な共通基盤  
(ハード・データ・ルール等) の利活用が円滑かつ迅速にできる状態



# 西新宿エリアが取り組むOSの位置づけ (1/2)

エリアOSとはエリマネ活動の高度化を企図したエリア関連データの連携基盤を指す

国内外における取り組み例

海外	シンガポール	シンガポール政府がデジタル国民IDと、政府機関の160のデジタルサービス認証基盤 SingPass/My Infoを提供	自治体 主導
	バルセロナ	バルセロナ市が街中センサーにて交通量等の情報を収集・公開することで、多様な市民参画を促進	
国内	会津若松	会津若松市が行政サービスの利便性向上を企図し市民向けのポータルサイトデジタルコミュニケーションプラットフォーム等を提供	
	大丸有	エリア内の民間企業が主体となり、エリア価値を向上するデータライブラリやダッシュボードを実証	

都市OSとエリアOSの定義

	対象領域	主な牽引プレイヤー	定義
都市OS	国～市区町村	自治体	行政サービスの効率化・高度化に向けた行政データの連携基盤
エリアOS	特定エリア	エリアマネジメント組織	エリマネジメント活動の高度化に向けたエリア関連データの連携基盤

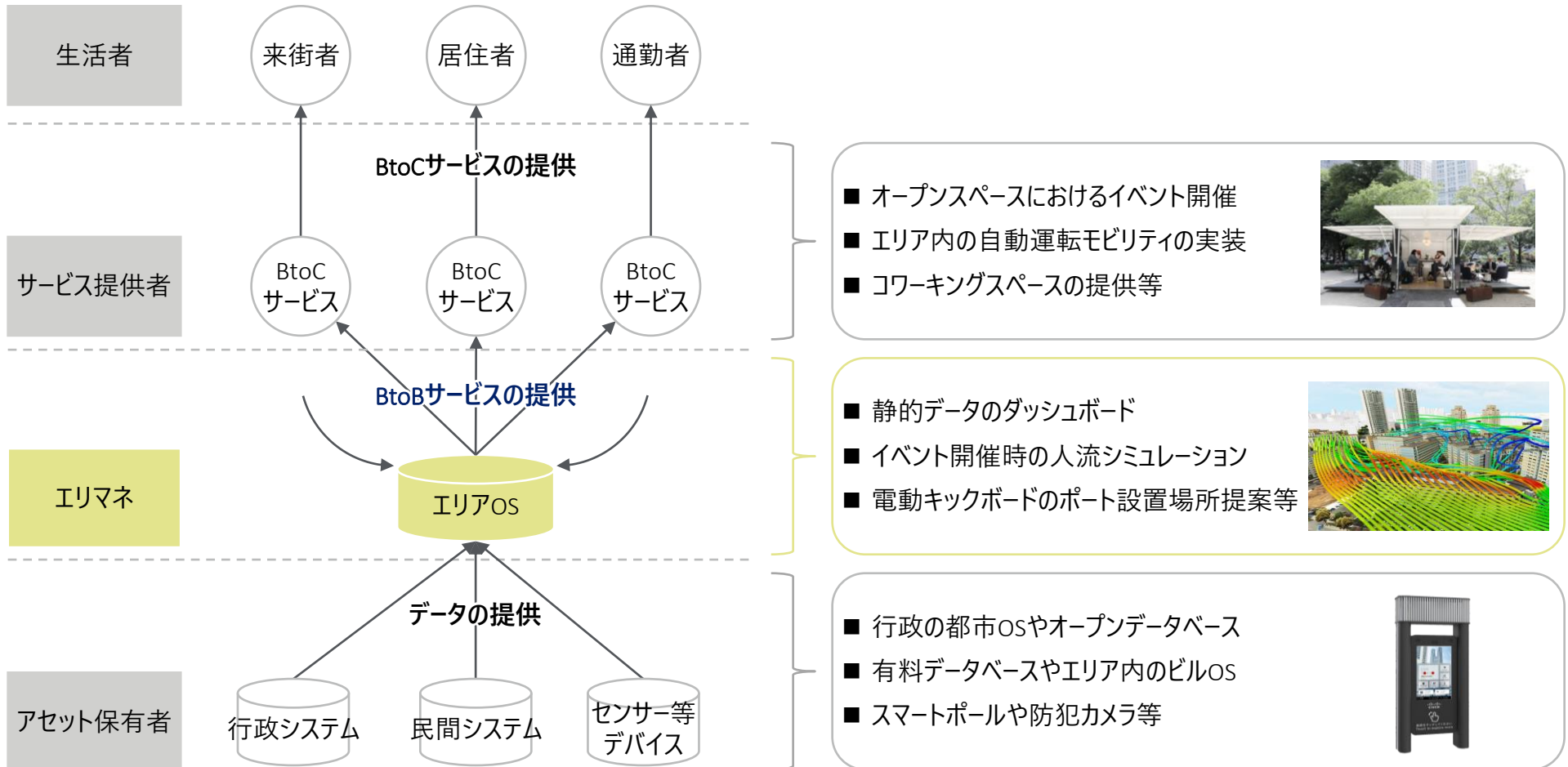
## 西新宿エリアにおけるOSの在り方案

西新宿エリアにおいては、エリマネジメント活動の高度化、ひいてはエリア価値の向上を企図し、エリア関連データの連携基盤であるエリアOSの構築を目指していく

# 西新宿エリアが取り組むOSの位置づけ (2/2)

エリアにおいて「生活者向けのサービス」を提供するプレイヤーを支援するOSを構築する

西新宿エリアにおけるOSの位置づけ



# 西新宿エリアにおけるエリアOSの在り方とユースケース案

移動をテーマとしたオープンスペース利活用の円滑化を目指して3つの実証を実施

## 西新宿エリアにおける エリアOSの在り方

- エリアマネジメント活動の高度化、ひいてはエリア価値の向上を企図し、エリア関連データの連携基盤であるエリアOSの構築を目指していく

### エリアOSの位置づけ



### 目的

- 西新宿エリアにおいて他の課題解決テーマとの連携が重要となる“移動”をケースとし、オープンスペース利活用を円滑化する実証を実施
  - エリア内のオープンスペース情報や人流データ等を集約・可視化・分析しオープンスペース利活用検討者に提供
  - オープンスペース利用促進に向けた効率的な利用申請への対応

### ユースケース案

#### 【案①】 データ ライブラリ

- オープンスペースの利活用促進のため、オープンスペース情報等のデータセットを集約・一覧化して提供する

現状を正しく知る



#### 【案②】 ダッシュ ボード

- オープンスペース利活用促進のため、オープンスペースの空き状況や利用申請への対応状況等を可視化する

分かりやすく伝える



#### 【案③】 人流予測 シミュレータ

- オープンスペース利活用者のサービス品質向上や新規参入推進のため、時間帯単位での人流予測情報を提供する

サービスを高度化する



# 【ユースケース案①】 データライブラリ

オープンスペースの利用者増加や利用申請対応の効率化を企図し、データライブラリを構築

## 取組概要

対象ユーザー	■ オープンスペース利活用者 (B2Cサービス事業者)
解決すべき課題	■ サービスを提供するための、 <b>オープンスペース等の情報がまとまっておらず把握できない</b> ➢ オープンスペース利用時の利用条件・申請 ➢ エリア内の人流情報 等
課題解決策 (実証内容)	<b>【データライブラリの構築】</b> ■ エリア内の <b>オープンスペース情報を集約し、検索・ダウンロードできるように一覧化</b>
期待される価値・効果	■ <b>オープンスペース利活用者の増加</b> ➢ オープンスペース利活用者がウェブ上で利用可能なオープンスペース情報と利用条件・申請方法が確認可能 ■ <b>オープンスペース利用申請への対応の効率化</b> ➢ スペース調整者・提供者の個別申請に対する確認頻度の低減

## データライブラリ概要

主な機能	■ 基本機能：各種ID発行、閲覧権限の設定、ログイン ■ データ管理：DLデータのストレージ、外部サーバとのAPI連携、検索・閲覧・ダウンロード履歴の保管 ■ 中核機能：データの検索・閲覧・ダウンロード、データ利用のためのAPI連携
Input	■ 動的データ：人流データ ■ 静的データ：オープンスペースデータ ■ メタデータ：検索・閲覧・ダウンロード履歴
Output	 <p>✓ オープンスペースに関する情報や利用条件</p>

# 【ユースケース案②】 ダッシュボード

オープンスペースの利用頻度増加や利用申請対応の効率化を企図し、ダッシュボードを構築

## 取組概要

対象ユーザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オープンスペース利活用者 (B2Cサービス事業者)</li> </ul>
解決すべき課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オープンスペースへの利用申請に対して、<u>個別に確認が必要であり効率的な対応が難しい</u></li> </ul>
課題解決策 (実証内容)	<p><b>【ダッシュボードの構築】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>エリア内の人流データや利用可能なオープンスペースを2D/3Dマップ上に可視化*</u><sup>1</sup></li> <li>■ <u>オープンスペースの利用申請や問い合わせへの対応状況を可視化</u></li> </ul>
期待される価値・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>オープンスペースの利用頻度の増加</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ オープンスペース利活用者がウェブ上で容易に利用申請や問い合わせが可能</li> </ul> </li> <li>■ <u>オープンスペース利用申請・問い合わせへの対応の効率化</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 利用申請や問い合わせへのスペース調整者・提供者の対応状況を管理</li> </ul> </li> </ul>

## ダッシュボード概要

主な機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 基本機能：各種ID発行、閲覧権限の設定、ログイン</li> <li>■ データ管理：データのストレージ、外部サーバとのAPI連携、利用申請・問い合わせ履歴の保管</li> <li>■ 中核機能：オープンスペース情報の検索・閲覧、オープンスペースへの利用申請・問い合わせ、エリアデータの閲覧*<sup>1</sup> (人流データ 等)</li> </ul>
Input	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 動的データ：人流データ</li> <li>■ 静的データ：オープンスペース情報</li> <li>■ メタデータ：利用申請・問い合わせ履歴</li> <li>■ 地理空間データ：2D・3D地図データ</li> </ul>
Output	 <p>✓ オープンスペースの一覧と3Dマップ上での表示</p>

\*1：ユースケース③ (人流予測シミュレータ) の結果も閲覧可能

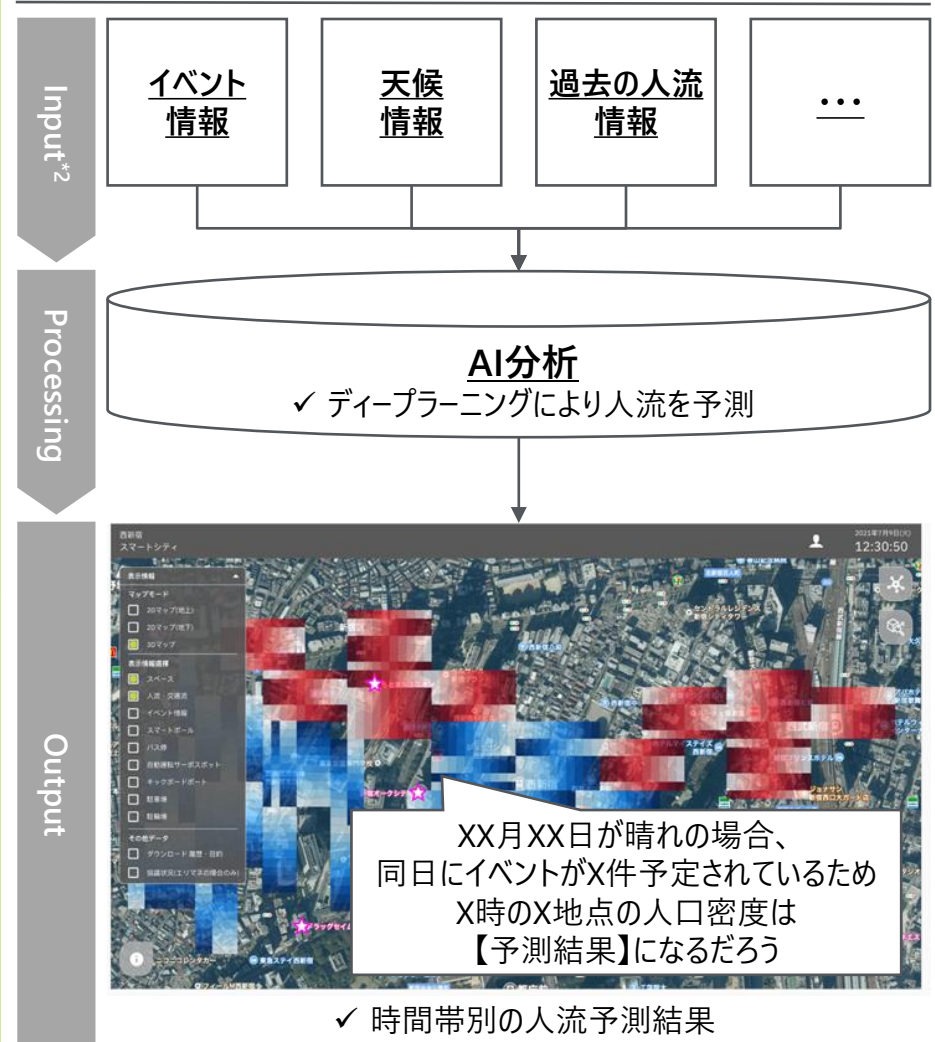
# 【ユースケース案③】 人流予測シミュレータ

サービス品質向上や新規参入者の増加を企図し、人流予測シミュレータを構築

## 取組概要

対象ユーザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ オープンスペース利活用者 (B2Cサービス事業者)</li> </ul>
解決すべき課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>最適なイベント開催日時や場所を検討するための人流等の情報が不足している</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 他イベントや天候等を鑑みたイベント開催日検討</li> <li>➢ モビリティ利用者数を鑑みたポート設置場所 等</li> </ul> </li> </ul>
課題解決策 (実証内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>【人流予測シミュレータの構築】</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>イベント有無や天候、過去の人流情報を基に、AI分析による人流を時間帯別に予測</u><sup>*1</sup></li> </ul> </li> </ul>
期待される価値・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <u>オープンスペース利活用者のサービス品質の向上</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人流予測結果に基づく次世代モビリティの運用の最適化</li> <li>➢ イベント開催日時・場所の検討の円滑化</li> </ul> </li> <li>■ <u>新規オープンスペース利活用者の参入推進</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 人流データを必要とするB2Cサービス事業者 等</li> </ul> </li> </ul>

## 人流予測シミュレータ概要



\*1: ユースケース案② (ダッシュボード) 上で閲覧可能

\*2: 主なインプット例を記載